

## OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 02 オリンピック・シンボル」

- 対象： 中学生
- 本時のねらい： オリンピック・リングを知り、その重要性を理解する。
- 準備物： インターネットに接続できるタブレットまたはPC、ワークシート
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】これまでにオリンピック・リングを見たことがありますか？ それはどんな形、色でしょうか？その意味を知っていますか？	本時はオリンピック・シンボルについて学ぶことを理解させる。 オリンピック・シンボルについて知っていることを話し合わせる。	
展開 (10分)	2) オリンピック・シンボルの意味について知る。 (オリンピック・リングの形や色と配置、色の意味とシンボルの歴史について知る)	資料を用いてオリンピック・シンボルの意味を伝える。	「オリンピック価値教育の基礎」32,34ページ
(20分)	3) その他の国際的なシンボルについて調べる。それぞれどんな意味を持っているだろうか。  グループで調べ、グループ間でも共有する。	パラリンピック、国際連合、ユネスコ、赤十字、国境なき医師団などインターネットを使ってシンボルとその意味を調べさせ、ワークシートに記入させる。	ワークシート
(10分)	4) オリンピズムについて学ぶ。オリンピック・シンボルはオリンピズムのメッセージを伝えているかどうか、考えてみよう。もし加えるとしたら、どんな要素が必要だろうか。  グループの考えを全体で共有しよう。	資料を基にオリンピズムについて紹介する。 オリンピック・シンボルがオリンピズムのメッセージを伝えているか考えさせる。他にどんな要素が必要か話し合わせる。 各グループに発表させる。	「オリンピック価値教育の基礎」18ページ
まとめ (5分)	オリンピック・シンボルの意味、オリンピズムについて振り返る。	オリンピズムについて振り返らせ、自分たちが考えたシンボルについても、今後も継続して考えられるよう方向づける。	